

豊島区生まれ 豊島区育ち

# 宮崎 けい子

来る豊島区議会議員選挙へ向けて

立憲民主党 **公認決定!**

**33歳新人**

立憲民主党は2023年4月の豊島区議会議員選挙へ向け新人の宮崎けい子（33歳）の公認を決定しました。裏面には政治活動に向け熱い想いを掲載しておりますのでぜひご覧ください。

プロフィール

1989年(平成元年)豊島区生まれ  
豊島区立南長崎第二保育園 卒園  
豊島区立椎名町小学校 卒業  
十文字中学校・高等学校卒業  
早稲田大学 文化構想学部 卒業  
中国上海市 復旦大学 留学  
メーカーやANA(全日空)等で勤務  
趣味：料理 電車鑑賞 ピアノ 美味しいもの巡り



豊島区 国際アート・  
カルチャー特命大使  
SDGs特命大使

問い合わせ

宮崎けい子事務所

豊島区長崎2-1-8 2F

080-5294-1140

✉ keiko.miyazaki.mi@gmail.com



ぜひLINEで友達に！



衆議院議員 鈴木ようすけ

宮崎けい子さんの  
温かい眼差しと熱意に  
ご期待ください！



立憲民主党 立憲民主編集部

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-12-4 ふじビル3F

03-6811-2301

Fax 03-6811-2302



## 高田とのご縁は？

早稲田大学在学中、一人暮らしをしている友人が高田に多く住んでおり、よく遊びに行っていました。小さなパン屋さんでパンを買い、神田川沿いを歩き、読書をしたり、時には友人に悩み相談をしたりと、青春の思い出がいっぱいあります。

また、私はバスケットボールサークルに所属しており高南小学校の体育館を借りてサークル活動をしていました。自転車で通っていたため帰りに坂道を漕ぐのがとても大変だったのを覚えています。そんな高田は私にとっての青春のまちです。



大隈重信像の前  
@早稲田大学



留学先にて



## なぜ立憲民主党？

誰もが幸せになりたいと頑張って生きています。しかし、どんなに努力しても自分ではどうにもならないことがあります。私は、母子家庭になり苦労した経験があります。自分や家族の病気や事故、勤め先の倒産、犯罪被害や自然災害。誰にでも起こりうることです。そんなときこそ手を差し伸べるのが政治の役割です。そんな政治が実現できるのが立憲民主党だと思います。



十文字高校時代



成人の日@長崎神社



## なぜ政治家を目指す？

私の父は、曾祖父が元区議会議員という縁から区議会議員を目指していましたが、私が学生の時に突然自宅で倒れそのまま他界してしまいました。生前、父から「誰かのためになる一番身近で率直な仕事は政治家だ」と教えられ、いつの日か自分がやりたいと思っていました。

住んでいる地域のどこにどんな議員がいて、何をどこまで相談していいのか、私自身わかりませんでした。政治に直接声を届けられるのが議員です。その役割を最大限に生かしていきたいです。私が目指したい議員とは、身近な存在で地域の様々な声を政治に届け解決できる議員です。



子どもと@イケサンパーク



コニー（豆柴）



## なぜ区政？

子どもたちの未来が明るく今よりも良い時代にしてあげたいと考えています。まずは区政から、そして大きくは日本全体へ影響を与えていきたいです。

より良いまちづくりには終わりではなく、これからも地域の課題を一つずつ解決し今住んでいる人、これから入ってくる人、未来世代が住み続けたいと思えるまちづくりに貢献します。そして豊島区全体を活気あふれるまちにしていきたいです。

# ポスティングのボランティアを募集します！

この広報をポスティングしてくださる方を募集しています。皆様のご自宅の近所に100枚でも、200枚でも可能な範囲でポスティングをお願いできないでしょうか。ちょっとした散歩の感覚で、好きな時間帯にお配り頂ければ幸いです。ご協力いただける方は宮崎けい子事務所にお電話かメール、LINEでご連絡下さいますようお願い申し上げます。



## 目指す社会像は？

多様性を尊重し合い助け合える社会です。地球が抱えるたくさんの問題を世界全体が協力して解決する必要があります。そのために日本人の一人という枠ではなく世界の中の一人という意識を持って生きていくことが重要と考えます。年齢、国籍、外見、経歴など様々な個性を相互に尊重し助け合える社会の実現が問題解決に繋がると信じています。